

平成30年 新春講演会・新年交賀会開催

平成30年1月17日（水）、ホテル紫苑（盛岡市）において平成30年新春講演会並びに新年交賀会を開催。会員事業者より約120名が参加いたしました。高橋会長からの新年挨拶後、新春講演会がスタート。歴史小説家 井沢 元彦氏が講師を務め『新しい歴史の見方』と題し、歴史上の出来事を交えながら、固定観念を持たず幅広い視野で物事を捉える重要性について持論を展開。好評を得ました。



適正化事業推進委員会
栗村副委員長

また同日、会場内にて事故防止決起大会を開催。交通事故と労働災害の削減目標を掲げ、適正化事業推進委員会 栗村副委員長が、安全宣言決意文を読み上げ、目標達成を誓い合いました。



歴史小説家 井沢元彦氏

メディア懇談会2018開催

平成30年2月22日（木）、ホテルメトロポリタン盛岡ニューウイングにて、今年で第15回目となるメディア懇談会を開催いたしました。当日は、県内メディア関係者30名、岩ト協からは、正副会長・広報委員の他、オブザーバーとして秋ト協 赤上会長らが出席。

メディア懇談会は、協会が実施している広報事業の一環であり、社会的影響力の大きいメディア関係各社に対し業界を取り巻く環境の変化やトラック輸送の抱える多くの課題について、正しい理解と協力を求める場として毎年継続して開催しております。

今回の懇談会では、トラック輸送は国内貨物輸送の約90%を担う国民生活と産業経済を支えるライフラインとして重要な役割を果たしていること。そして運送業が抱える重要な課題として『人手不足』や『ドライバーの高齢化』を挙げ、その対策の1つとして、昨年8月の標準貨物運送約款改正により、適正な運賃収受に向けた改善が図られることや荷待ち時間による長時間労働の抑制につながることを説明。更にこうした運送業界の現状や課題を多くの荷主企業に対し理解し協力を求める場として、岩ト協が開催している「荷主・運送事業者懇談会」の取り組みについても紹介し、業界への理解を求めました。また、岩手運輸支局 結城支局長より「Gマーク」「引越安全マーク」等についての説明・PRが行われ懇談会は終了。

なお、メディア各社の取材スタッフも多数来場し、懇談会の模様は、テレビ等で多数取り上げられました。



マスコミ関係者の他、多くの取材スタッフも来場

平成29年度 事業者研修会開催状況について

今年度の事業者研修会を以下の通り開催いたしました。管轄の警察署及び労働基準監督署の担当官を講師として、それぞれの分野で講話を頂き、また岩ト協担当者より「平成29年度事業の進捗状況等」と題し、説明を行いました。

支部	開催日	参加状況	備考
中央	1月24日	62名(51社)	岩ト協
花巻	2月15日	40名(23社)	花巻労働基準監督署 花巻警察署 岩ト協
北上	2月 7日	32名(30社)	花巻労働基準監督署 花巻警察署 岩ト協
水沢	2月19日	46名(33社)	花巻労働基準監督署 水沢警察署 岩ト協
一関	2月 2日	49名(44社)	一関労働基準監督署 一関警察署 岩ト協
大船渡	1月19日	29名(27社)	大船渡労働基準監督署 大船渡警察署 岩ト協
釜石	2月20日	27名(20社)	釜石労働基準監督署 釜石警察署 岩ト協
宮古	2月10日	20名(20社)	宮古労働基準監督署 宮古警察署 岩ト協
岩泉	2月20日	14名(12社)	宮古労働基準監督署 岩泉警察署 岩ト協
久慈	12月11日	31名(30社)	二戸労働基準監督署 久慈警察署 岩ト協
二戸	1月19日	28名(26社)	二戸労働基準監督署 二戸警察署 岩ト協
路線	1月25日	10名(10社)	盛岡労働基準監督署 岩ト協
合計		388名(326社)	



2/19 水沢支部事業者研修会の様子